

◇ 医師からのコメント抜粋 ◇ （一部割愛・編集しています）

「行なっている」 6%

「後発品を患者さんが自由に選んでほしい。医師は適応をあわせる義務だけで十分と思うから」(40代,病院勤務)

「具体的薬品名が重要でないと考えているため」(40代,病院勤務)

「処方する時薬剤師にも十分勉強してもらっていることが大前提になるが、薬剤の選択の幅が広がるから。」(40代,診療所勤務)

「調剤薬局でジェネリックも含め選択することになっています。」(40代,病院勤務)

「電子カルテなので自動的に」(40代,病院勤務)

「病院の電子カルテシステム上、一般名処方となっているから」(50代,病院勤務)

「一部行なっている」 11%

「憶えているものに関しては、一般名処方を行っている。」(40代,診療所勤務)

「ジェネリックのある薬では一般名で処方することが可能です。」(50代,病院勤務)

「後発品の名前を混同することが多く間違いのもととなるため、若い先生への指導として一般名を使うようにしています。」(30代,病院勤務)

「後発品の採用品目が薬局毎に異なるから」(50代,診療所勤務)

「ジェネリックを採用したい患者さんのため。」(50代,その他)

「院外処方については実施。」(50代,病院勤務)

「出来ると思うし、慣れた薬は一般名で出しているが、最近メーカーから形状や効果の違いについて説明があり、きちんと知らない薬の一般名処方控えようと考えている。」(30代,診療所勤務)

「例えばタキソールとタキソテルなど混同しやすい薬剤は一般名処方を行なっている」(40代,病院勤務)

「ジェネリックに変更となったとき、正確な名前が出てこない場合に使用する程度。」(70代以上,病院勤務)

「行っていない」 83%

◆「(今後は)行いたい」 6%

「ジェネリックが次々に導入されており、混乱を避けるためにも必要である」(50代,病院勤務)

「他院・他科とも共通言語で話したいから。」(20代,病院勤務)

「後発医薬品が多く(名前が多く)、投薬ミス避けるためにも、一般名のみでの処方が望ましい。」(20代,病院勤務)

「施設のPC入力が商品名にしか対応できず困っている」(50代,病院勤務)

「同種異名の薬剤をチェックする必要がなくなる」(60代,病院勤務)

「間違いが少なくなりそうだから。」(40代,病院勤務)

「学術論文を読むのに、一般名を知っておくほうが良いから。」(50代,診療所勤務)

「多数のジェネリック医薬品名をすべて覚えることは困難となりつつある。類似商品名に起因する薬剤誤投与がおこりやすい。」(50代,病院勤務)

「信頼できる文献を検索するときは一般名だし、一つの薬剤にわざわざ商品名を、それもメーカーによって別々のものを覚えるのは煩瑣。そのエネルギーを診療に回したい。」(40代,病院勤務)

「後発品が採用されているが、商品名を覚えないと、入力時に該当薬品なしと表示され、不便でかつ、こちらの思った治療が来ない」(40代,病院勤務)(40代,病院勤務)

#### ◆「薬剤によっては一般名処方でも良い」 44%

「一般名がポピュラーなものとうでないもので、考えたい。」(50代,病院勤務)

「一般名で使用した方が気が楽なときがある。たとえば、同じ薬を2つのメーカーが発売するときなど。」(50代,診療所勤務)

「今まで商品名を覚えてきたので、すべての薬剤を一般名で覚えなおすのは大変である。」(30代,病院勤務)

「使い慣れた「商品名」で処方を行なってきたので、いきなり全てとはきつい。院外調剤薬局で対応して欲しいと思う。」(50代,病院勤務)

「一般名で検索することはできるが、商品名に変換された薬剤が表示され、選択することになっている。院外処方の場合は、一般名入力で薬価などにより患者さんに選択してもらえればよいのかもしれない。」(30代,病院勤務)

「種類によっては指定したい薬剤があるため。」(50代,病院勤務)

「薬局や病院が変わっても、その都度製品名を覚えなくてすむから。」(40代,病院勤務)

「電子カルテではないので全ての一般名を覚えることは不可能であるし、無理をするとミスに繋がる恐れがある。」(50代,診療所勤務)

「降圧剤など、変更に慎重な薬剤がある。」(50代,診療所勤務)

「合剤はどうか、OD錠はどうか、フロモックスなど一般名が長いものはどうか、問題山積のため。」(40代,診療所勤務)

「商品名のほうが慣れている。プレドニゾロンのように一般名も一人歩きしているようなものは一般名でもいいと思う。」(40代,病院勤務)

「後発品も良いですが、溶けない坐薬・降圧しない降圧剤・突然の販売中止等、全てをどんな後発品に変えて良い訳ではない。」(40代,病院勤務)

「後発品も様々で、信頼できない製品もあるから。」(50代,診療所勤務)

「先発品使用が「悪」で後発品使用が「善」のような考え方です。それならば後発品が出た先発品は廃止すればよい。しかし、先発品にはその信頼性と、永続性があります。一方後発品は安いのみ、永続性はない。と思われる。」(50代,その他)

「命にかかわるような薬は絶対一般名で処方したくない」(50代,その他)

「後発品の名前が変わるたびに新しい名前を覚えなければならず、間違いが起こりやすいと考えるから。一方、新製品については製品名の方が覚えやすいので、すべてを一般名に、というのは今のところかえって難しい。」(50代,病院勤務)

「最近のジェネリックは一般名になっていますので、そちらは一般名で良いと思います」(50代,診療所勤務)

「先発品の名が知れ渡っているものを改めて一般名で覚え直すのは労力がある。それならばはじめから先発品も一般名で発売した方がいい。」(30代,病院勤務)

「精神科なので、剤形や名前にこだわりのある患者がいるため。」(30代,診療所勤務)

「後発品は一般名+メーカー名に統一すべきである。」(40代,病院勤務)

#### ◆「(今後も)行いたくない」50%

「処方の際の最終責任は処方した医師にある訳だから、一般名処方して実際にどれが患者に処方されたか処方した医師自身に不明ならば、一般名処方したくない。」(50代,病院勤務)

「希望しない薬剤が出される可能性がある。」(60代,その他)

「ジェネリックの信頼性がいまひとつであり、現時点ではまだ使用したくない。」(60代,病院勤務)

「患者さんも商品名で覚えていることが多く、先発・後発を問わず、有効成分が同じとしても変更は嫌がられることが少なくない。」(50代,その他)

「ジェネリック医薬品の情報提供や副作用時の対応の悪さなどをきちんとしない後発品メーカーのためにそんなことはしたくない。」(30代,病院勤務)

「頻回に使用する薬に関しては問題ないが、そうでない場合、一般名を覚えるには、あるいは調べるには時間がかかります。誤記する可能性も高くなります。」(40代,病院勤務)

「一般名は、覚えにくい、思い違いで、間違いが怖い。先発品名で処方した上で、ジェネリック変更が可能でいけないものか？薬剤師さんという専門家がおられるのでジェネリックなどの使い分けはお任せして、医師は診断・治療に専念すべきではないか？」(50代,診療所勤務)

「一般名で処方すると、実際に処方された商品名が分からないので(また、後発薬品の商品名を多くの医師は知らない)、患者さんからの問い合わせがあったときなど情報伝達ミス元になる。」(50代,病院勤務)

「一般名は長く、これを間違いなく書いたり覚えることは時間的に無理、無駄がある。そのような時間を診察に使いたい」(50代,病院勤務)

「その薬を処方するには意図があるから」(40代,病院勤務)

「覚えにくい薬剤名ばかりだから」(40代,その他)

「薬効・系統・一般名・剤形・用量で理解しており、一般名での処方となると煩雑。手書きあるいは電カル処方でも煩雑と思う。後発薬で一般名に類似した薬剤もあるのでかえってトラブルがふえるのでは・・。」(40代,病院勤務)

「ジェネリックの効能は先発品とは雲泥の差であり、使用したくない。ジェネリックに移行させるより、薬価自体を下げる方向でお願いしたい。」(40代,病院勤務)